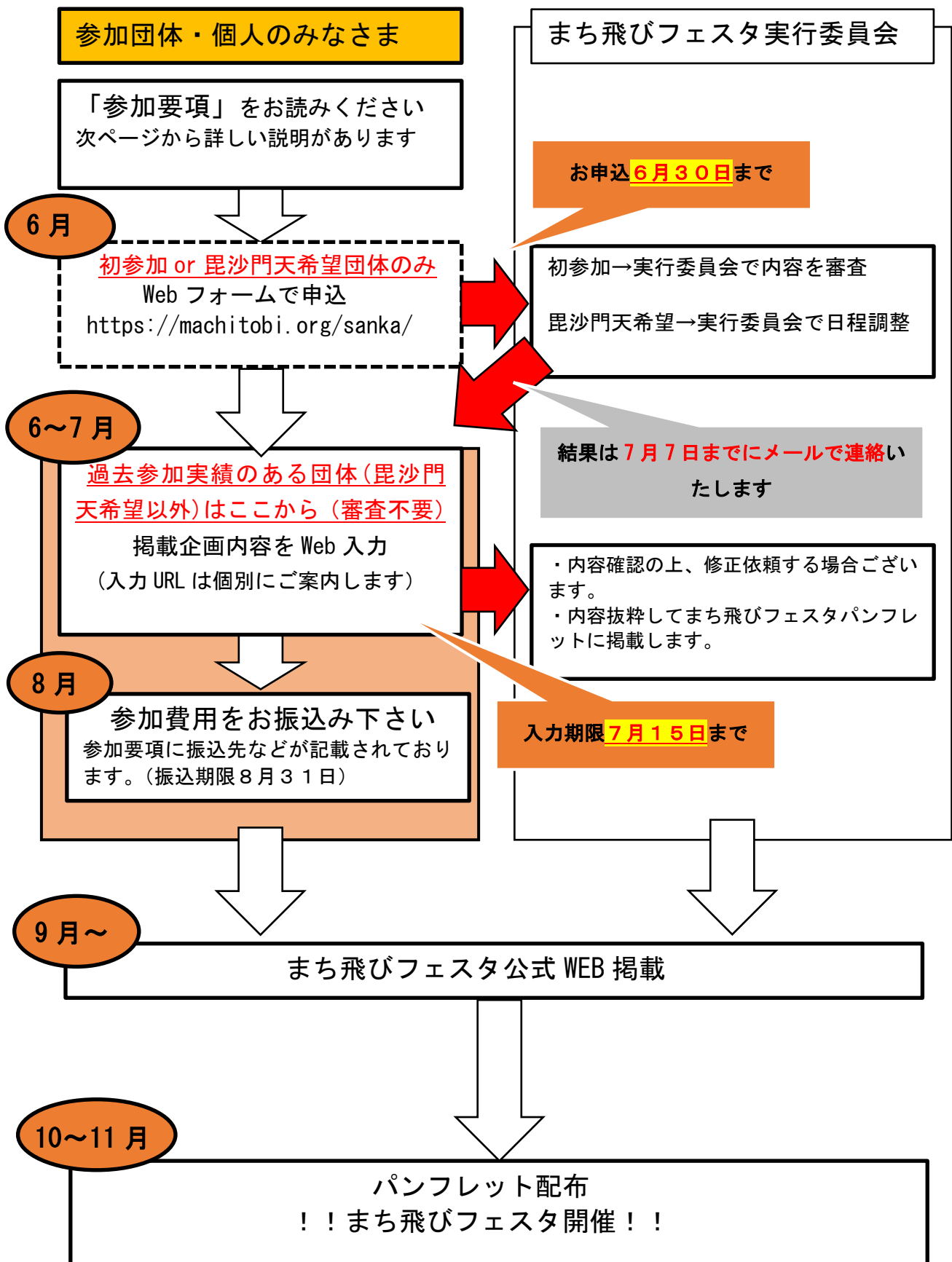


神楽坂まち飛びフェスタ 2023 参加の流れ



～伝統とモダンが交差する、まちの文化祭～ 神楽坂まち飛びフェスタ 2023 参加要項

「神楽坂まち飛びフェスタ」は神楽坂の毎年秋の恒例、まちの手作り文化祭。

神楽坂が沈滞期にあった 1999 年、地元の心ある有志達が、歴史も芸術文化もある神楽坂の潜在力を信じて、まち全体がアート空間になるイベント「まちに飛び出した美術館」を開催したのが「まち飛びフェスタ」の名前の由来であり、原点です。初回から実施され、現在も最終日 11/3 のメインイベントとなっている「坂にお絵描き」は、坂道の商店街という通常であれば不利な特性を活かし、この土地ならではの、誰もが参加できる唯一無二のアートイベントを創出しました。

有志で始めた小さな手作りイベントも、その後、地元の商店会、企業、大学、団体、店舗、住民などを巻き込みながら毎年発展・進化を遂げ、今年で開催 25 回目を迎えるまでに成長しました。

秋の開催期間中には、実行委員会主催イベント「坂にお絵描き」「アーツクエア」「ギャルソンレース」の他、一般参加企画として、伝統芸能、音楽、路上イベント、ギャラリー展示、体験教室などの文化企画が、神楽坂のどこかで開催されており、まちを盛り上げています。

今年はようやくコロナ禍によるイベント開催の制限も緩和され、神楽坂も 4 年ぶりに平時の賑わいに戻りつつあります。神楽坂まち飛びフェスタも例年同様、この秋の開催期間に地元を中心とした多くの皆様に参加して頂きたいです。

今年も一般参加企画募集を開始いたしますので、ぜひ参加をご検討ください。

企画内容掲載は、神楽坂まち飛びフェスタ公式ウェブサイトでの掲載を中心といたします。一旦掲載した後も、開催中止や企画内容変更などの情報を随時反映することが可能です。

パンフレットも作成いたしますが、7 月 15 日時点でのウェブ掲載の内容を抜粋して掲載いたします。最新版はウェブサイトをご覧くださいよう誘導いたします。また、神楽坂まち飛びフェスタ公式 Twitter、Facebook でも随時情報発信してまいります。

コロナ禍前後で神楽坂の街並みにも色々変化がございましたが、変わらないものもあると信じ、まちへの想いを大切にして続けてまいりたいと思います。

4 年ぶりの新たなスタートとして、一緒に神楽坂を盛り上げてまいりましょう。

趣旨に賛同くださる皆様、ぜひご参加ください。

2023 年 5 月

神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会

開催趣旨・実行委員会について

参加企画（イベント）の申し込みにあたっては、以下の「企画開催趣旨」をお読みください。
申し込みされた企画内容を実行委員会にて確認し、参加の可否を連絡いたします。

◆「神楽坂まち飛びフェスタ 2023」企画開催趣旨◆

- 1 当フェスタの目的は、企画を通じて「神楽坂の文化・芸能の振興をはかること」です。
- 2 当フェスタへ企画参加される個人または団体においては、1項の趣旨にご理解とご賛同くださり、実行委員会と一緒にフェスタを開催することを遵守してください。
- 3 企画開催場所は、実行委員会が設定する神楽坂エリア内（2022年公式パンフレットのマップ参照 https://machitobi.org/_userdata/2022/brochure2022.pdf）とします。
- 4 今年の企画開催期間は、**2023年10月14日～11月3日**です。
- 5 以下の場合は、企画のご参加をお断りすることがあります。
 - ア 個人的売名行為や営利行為のみの内容と判断される企画。
（「文化・芸能の振興」を主とする企画内容で営利行為が副次的にある場合は、その限りではありません）
 - イ 特定の政治・宗教団体が主催する、又は特定の政治的主張の流布と判断される企画。
 - ウ 神楽坂の公序良俗に反すると判断される企画。
 - エ その他、神楽坂まち飛びフェスタの目的に適さない内容や行為を行う企画であると判断される場合。

実行委員会の役割

- 1 実行委員会はボランティアで運営しています。
- 2 実行委員会は、神楽坂まち飛びフェスタにおいて下記のことを行います。
 - ① 神楽坂まち飛びフェスタ参加企画のとりまとめと必要な調整。
 - ② 神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会が直接実施する企画の運営。
 - ③ 「パンフレット」「神楽坂まち飛びフェスタ公式ウェブサイト・公式 Facebook ページ・公式 Twitter アカウント」等の運営と参加企画の広報活動。
- 3 参加される団体や個人へ、実行委員会から金銭的・人的な援助はありません。



ご参加にあたり、ご不明な点は実行委員会「sanka@machitobi.org」までお気軽にご相談ください。

重要事項の説明

1. まち飛びフェスタ参加費用ご負担のお願い

まち飛びフェスタは完全なボランティア運営のため、皆さまから運営上必要となる費用のご負担をお願いしております。

- 1企画のご参加につき **1口2,500円、1口以上**をお願いいたします。
- 参加決定後、下記の口座へのお振込みを **8月31日**までをお願いいたします。

＜郵便振替口座＞ 00130-5-260174 神楽坂まち飛び実行委員会

＜銀行振込＞ 三菱UFJ銀行 神楽坂支店（052）

普通 0040320 神楽坂まち飛び実行委員会 委員長 日置圭子

2. 毘沙門天善國寺施設利用料について

- 毘沙門天善國寺境内・書院をご利用の場合、利用料をお支払いいただきます。
- 支払方法：
 - ◇ **書院**をご利用の場合：当日利用時に**直接毘沙門天善國寺**にお支払いください。
 - ◇ **境内**をご利用の場合：当日利用時に**まち飛びフェスタ実行委員会**へお支払いください。実行委員会が取りまとめて毘沙門天善國寺へお支払します。
- 利用料

＜境内＞ 参加費が有料のイベント、販売活動を伴う企画の場合、1日2,000円。

＜書院＞ 9時～13時、13時～17時、17時～21時の4時間毎30,000円

準備、後片付け時間を含みます。延長は1時間5,000円

3. トラブルについて

参加企画実施にあたっては、騒音ほかのトラブルの防止についてご留意をお願いいたします。実行委員会では、企画内で万が一トラブルが発生した場合、その責を負いかねますので、予めご了承ください。

お問い合わせ先：神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会 委員長 日置圭子

e-mail: sanka@machitobi.org ※お問い合わせは、メールにてお願いします。